

2026年3月13日(由利本荘市市役所)

「由利本荘市 市民幸福度・満足度アンケート」 分析結果に関する市長への報告会

秋田大学 教育文化学部 地域文化学科 3年

鈴木佐緒莉 加藤未咲 岡田樹 菊地悠太

CONTENTS

1. 調査(アンケート)の概要
2. 「地域幸福度(Well-Being)指標」について
3. 「地域幸福度」ダッシュボードを使った分析
4. 性別・居住歴と満足度の分析 記述:産業振興と子育て支援の分析
5. 居住地域・回答方法と満足度の分析 記述:地域振興、行財政、その他の分析
6. 世帯と満足度の分析 記述:人口減少、防災、生活道路の分析
7. 年代、職業と満足度の分析 記述:福祉、スポーツ文化、教育の分析

調査(アンケート)の概要

調査目的	市民の意識やニーズを把握し、今後の課題を明確にすることで、より良いまちづくりを目指す	
調査方法	配付：郵送	回収：郵送による回収またはWEB回答
調査対象	13歳～85歳の由利本荘市民(約69,600人)のうち、住民基本台帳により無作為抽出の2,000人対象	
調査期間	2025年5月26日(月)～2025年6月13日(金)	
回収状況	回収数：740(郵送：519、WEB：221)、回収率：37.0% (WEB回答の割合：29.9%) *令和6年度は回収数 812(郵送：673、WEB：139)、回収率 40.6% (WEB回答の割合 17.1%)	
今年度の変更点	デジタル庁推奨の「地域幸福度(Well-Being)指標」(設問数50)を活用し、独自項目を加えた調査に変更	
使用ソフト	集計、統計的分析、図表作成にはExcel、R、RStudioを使用	秋田県内で本格導入は初！

「地域幸福度(Well-Being)指標」のいい点！

① **無料**で基本的な集計やグラフ作成をしてくれる *性別・年代・地区別等には未対応

② 主観(**市民の思い**)と客観(**データ**)を比較できる

未対応の点など
詳細な分析を学生が実施！

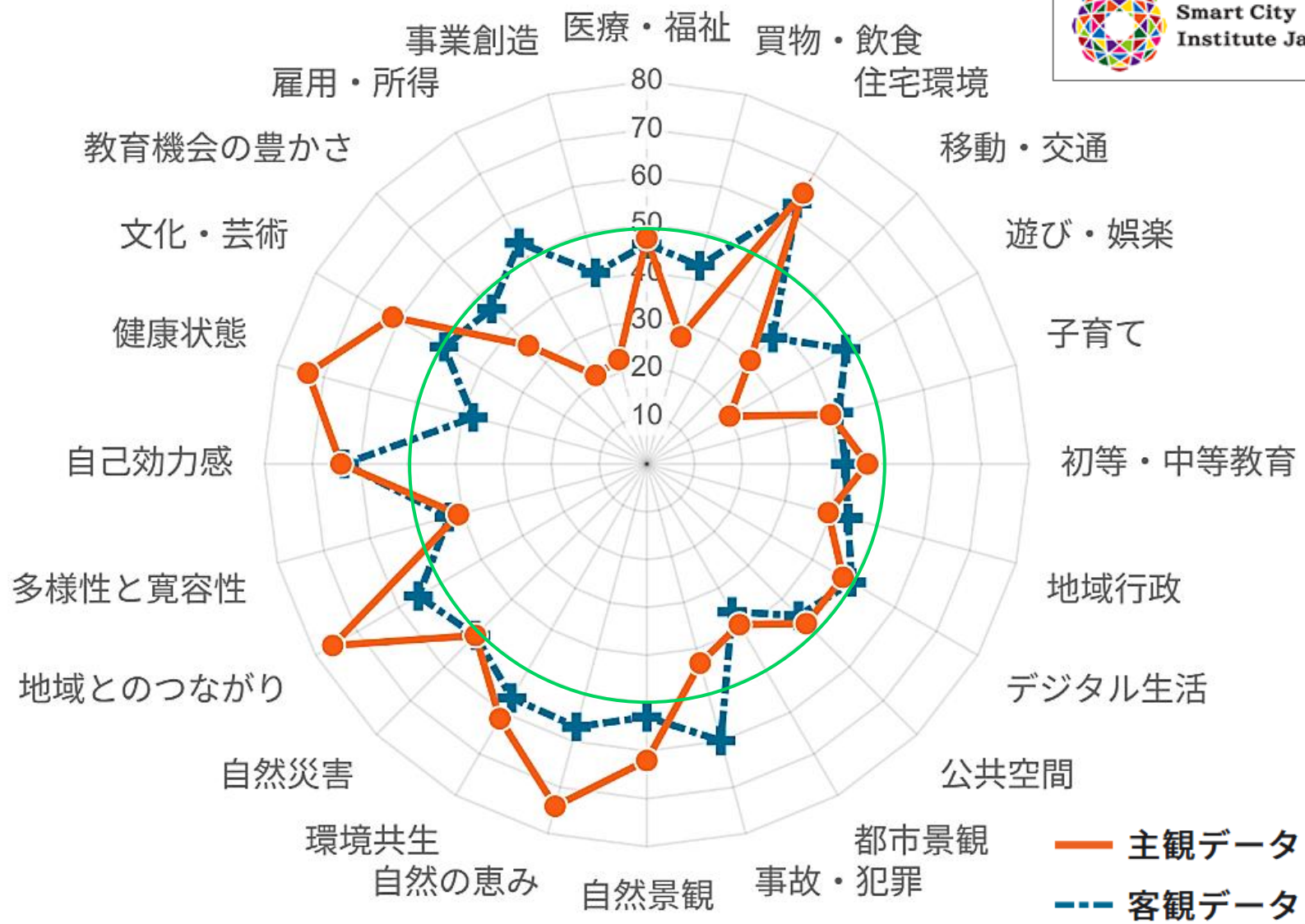
③ **偏差値**を使っており、全国のなかでの位置づけを把握できる
また、他の市町村と比較検討できる

④ 継続的な実施で、過去と比較できる（推移がわかる）

⑤ 由利本荘市では、これまでの市民アンケートの項目も継続してデータを
集めていくことができる

効率的・効果的な「エビデンスにもとづく政策立案」(EBPM)

「地域幸福度」ダッシュボード：カテゴリ別レーダーチャート(2025)



偏差値は全体のなかでの位置を知ることのできる値です。

偏差値は **50が平均**

40~60に全国約7割の市町村が入ります。

偏差値70以上はかなり高く
偏差値30以下はかなり低い

主観は市民の声・思い

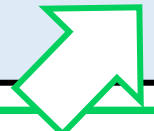
客観はデータからわかる市の現状

— 主観データ
- - - 客観データ

レーダーチャートからわかること

自然に恵まれ、心身が健康で、居心地のいい家があり
人のつながりと文化が豊かなまち

主観的な満足度が 全国平均より高い	自信・誇り	地域とのつながり、 健康状態、 自然景観、	自然の恵み 自己効力感 文化・芸術
主観的な満足度が 全国平均よりかなり低い	不満	遊び・娯楽、 買い物・飲食、	雇用・所得、 事業創造 教育機会
客観的な指標が 全国平均より高い	強み	自己効力感、 事故・犯罪、	住宅環境、 自然の恵み 自然景観
客観的な指標が 全国平均よりかなり低い	弱み	都市景観、	移動・交通
客観的指標 にたいして 主観的な満足 が かなり低い		雇用・所得 事故・犯罪	遊び・娯楽 買物・飲食 事業創造



もっと由利本荘市民がもっと自信を持てる可能性のあるもの

他の市との比較：由利本荘市 と 横手市

比較がヒントになることも

由利本荘市と横手市は
形が似ている
=
同じような傾向

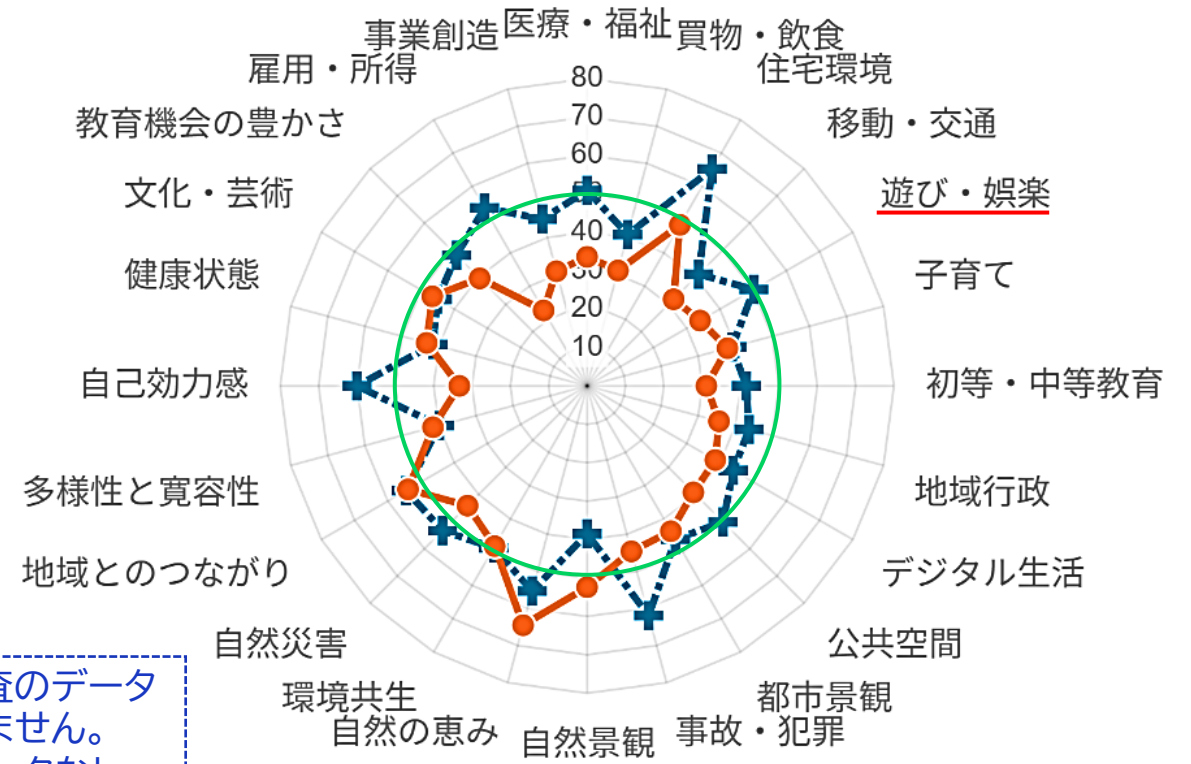
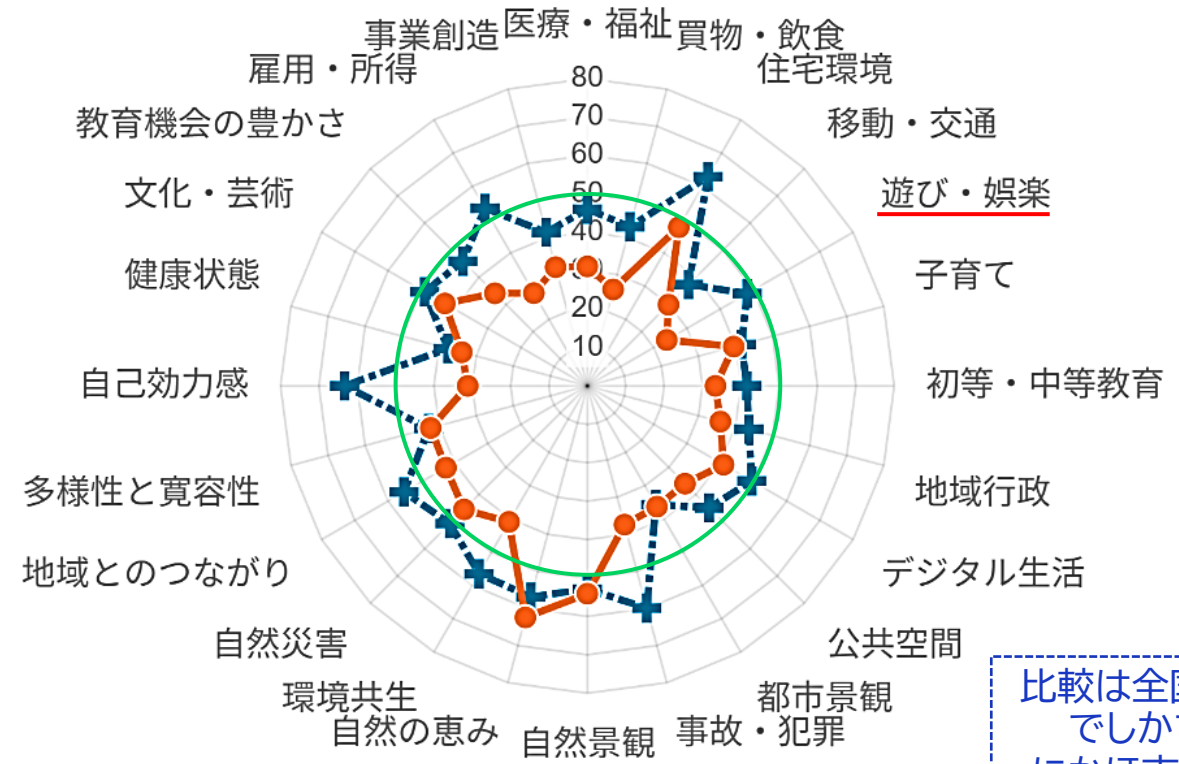
客観にそれほど差はないが
横手市は 遊び・娯楽
の主観が由利本荘ほど
低くない。なぜ？

秋田県 由利本荘市

秋田県 横手市

カテゴリー別

カテゴリー別



比較は全国調査のデータ
でしかできません。
にかほ市はデータなし。

客観と主観のデータがある県内6市の比較

由利本荘市は客観と主観のずれも大きい

幸福度(11段階)	
秋田市	6.4
大館市	6.4
横手市	6.3
大仙市	6.3
能代市	5.8
由利本荘市	5.5

生活満足度(11段階)	
秋田市	6.2
大仙市	6.0
大館市	5.8
横手市	5.7
由利本荘市	5.4
能代市	5.2

5年後幸福度(11段階)	
大館市	6.5
大仙市	6.3
秋田市	6.2
横手市	6.1
能代市	5.7
由利本荘市	5.4

町内の幸福度(11段階)	
秋田市	6.3
大仙市	6.2
大館市	6.0
横手市	5.9
能代市	5.5
由利本荘市	5.5

周りも楽しい(5段階)	
秋田市	3.2
大館市	3.1
大仙市	3.1
能代市	3.0
横手市	3.0
由利本荘市	2.9

	主観データ 実数平均	主観データ 偏差値平均	客観データ 偏差値平均	客観-主観	主観が客観を 上回っている項目数
秋田市	3.05	47.65	50.00	2.35	8
大館市	2.89	41.69	47.08	5.39	8
横手市	2.89	40.45	48.25	7.80	5
大仙市	2.92	41.86	48.23	6.36	8
能代市	2.81	35.95	47.34	11.40	3
由利本荘市	2.83	37.83	48.32	10.49	3

由利本荘市は
市民の幸福度・満足度が
低い傾向

客観的なデータの偏差値が低いわけではない！
6市のなかで **2位** *秋田市の次

由利本荘市は客観的な状態より、満足度が低い項目が多い。上位の市は客観を上回る満足度の項目が多い。

由利本荘市の「よさ」を
市民がしっかりと認識・実感できる必要！

*平均の少しの差は、より多くの人を調べると異なる結果になる可能性があります。この値も今年度の由利本荘市の市民アンケートの値と異なります。

性別・居住歴と満足度の分析

産業振興と子育て支援のテキストマイニング

提言

担当： 加藤 未咲

性別と満足度

(担当:加藤未咲)

平均値が高い項目

自宅居心地・騒音・自然身近・**空気水**・ごみ処理・水道整備(男女共)

平均値が低い項目

公共交通・**娯楽施設**・他者信頼・雇用・所得・事業創造(男女共)

平均が最も**高い**:空気水(4.0)
平均が最も**低い**:娯楽施設(1.9)

▶性別にみると、満足度の平均に大きな差はみられない

▶一方で、評価が最も高い項目と低い項目を比較すると、項目間では大きな差が確認される

項目	性別		計
	女性	男性	
空気水	4.1 (0.8) 4.1	4.0 (0.8) 4	4.0 (0.8)
娯楽施設	1.9 (0.9) 1.9	1.8 (0.9) 1.8	1.9 (0.9)

※平均が最も高い「空気水」と最も低い「娯楽施設」を抜粋

データのばらつきが大きい項目

買物・通学・遊歩・都市景観・自然景観(男女共)

データのばらつきが小さい項目

内外交流・**公営住宅**・市民活動(男女共)

ばらつきが最も大きい:買物(1.2)
ばらつきが最も小さい:公営住宅(0.7)

▶性別ごとにみると、満足度のばらつきに大きな差はみられない

▶ばらつきが最も大きい項目と低い項目を比較すると、その差は0.5

項目	性別		計
	女性	男性	
買物	3.1 (1.2) 3.1	3.2 (1.2) 3.2	3.2 (1.2)
公営住宅	3.0 (0.7) 3	2.9 (0.7) 2.9	3.0 (0.7)

※ばらつきが最も大きい「買物」と最も小さい「公営住宅」を抜粋

性別と満足度

(担当:加藤未咲)

○男性

- ▶地域手助・町内愛着・町内寛容・他者信頼・ごみ処理で**高評価**が多い
- ▶都市景観・内外交流で**低評価**が多い

○女性

- ▶公営住宅で**高評価**が多い
- ▶地域活動・他者信頼で**低評価**が多い

⇒**他者信頼**において性別で評価の方向が大きく異なっている

残差分析の結果(抜粋)

項目	評価段階	多い層	少ない層
都市景観	全くあてはまらない	男性	女性
地域活動	あまりあてはまらない	女性	男性
地域手助	非常にあてはまる	男性	女性
町内愛着	非常にあてはまる	男性	女性
町内寛容	ある程度あてはまる	男性	女性
	非常にあてはまる	男性	女性
他者信頼	全くあてはまらない	女性	男性
	ある程度あてはまる	男性	女性
ごみ処理	非常にあてはまる	男性	女性
内外交流	全くあてはまらない	男性	女性
公営住宅	ある程度あてはまる	女性	男性

居住歴と満足度

(担当:加藤未咲)

平均値が高い項目

自然身近・**空気水**・水道整備(すべて)
 自宅居心地・ごみ処理(県外転入)

平均値が低い項目

公共交通・**娯楽施設**・他者信頼・
 雇用・所得(すべて)

平均が最も**高い**:空気水(4.1)
 平均が最も**低い**:娯楽施設(1.9)

▶居住歴別にみると、満足度の平均に大きな差はみられない

▶一方で、評価が最も高い項目と低い項目を比較すると、項目間では大きな差が確認される

項目	居住歴							計
	一時転出	県外転入		県内転入		地元		
空気水	4.2 (0.8) 4.2	4.1 (0.8) 4.1	3.9 (0.8) 3.9	4.0 (0.8) 4	4.1 (0.8)			4.1 (0.8)
娯楽施設	1.8 (0.9) 1.8	2.2 (1.1) 2.2	1.9 (0.9) 1.9	1.8 (0.9) 1.8	1.9 (0.9)			1.9 (0.9)

※平均が最も高い「空気水」と最も低い「娯楽施設」を抜粋

データのばらつきが大きい項目

遊歩・都市景観・
 道路整備・**除排雪**(すべて)

データのばらつきが小さい項目

公営住宅・市民活動(すべて)

ばらつきが最も大きい:除排雪(1.2)
 ばらつきが最も小さい:公営住宅(0.7)

▶居住歴別にみると、満足度のばらつきに大きな差はみられない

▶ばらつきが最も大きい項目と低い項目を比較すると、その差は0.5

項目	居住歴							計
	一時転出	県外転入		県内転入		地元		
除排雪	3.0 (1.2) 3	3.3 (1.1) 3.3	2.9 (1.1) 2.9	3.1 (1.2) 3.1	3.0 (1.2)			3.0 (1.2)
公営住宅	3.0 (0.7) 3	2.9 (0.8) 2.9	3.0 (0.7) 3	2.9 (0.8) 2.9	3.0 (0.7)			3.0 (0.7)

※ばらつきが最も大きい「除排雪」と最も小さい「公営住宅」を抜粋

居住歴と満足度

(担当:加藤未咲)

○一時転出

- ▶ 自宅居心地・自然身近・空気水で高評価が多い

○県内転入

- ▶ 自然身近で低評価が多い

○県外転入

- ▶ 町内愛着で低評価が多い

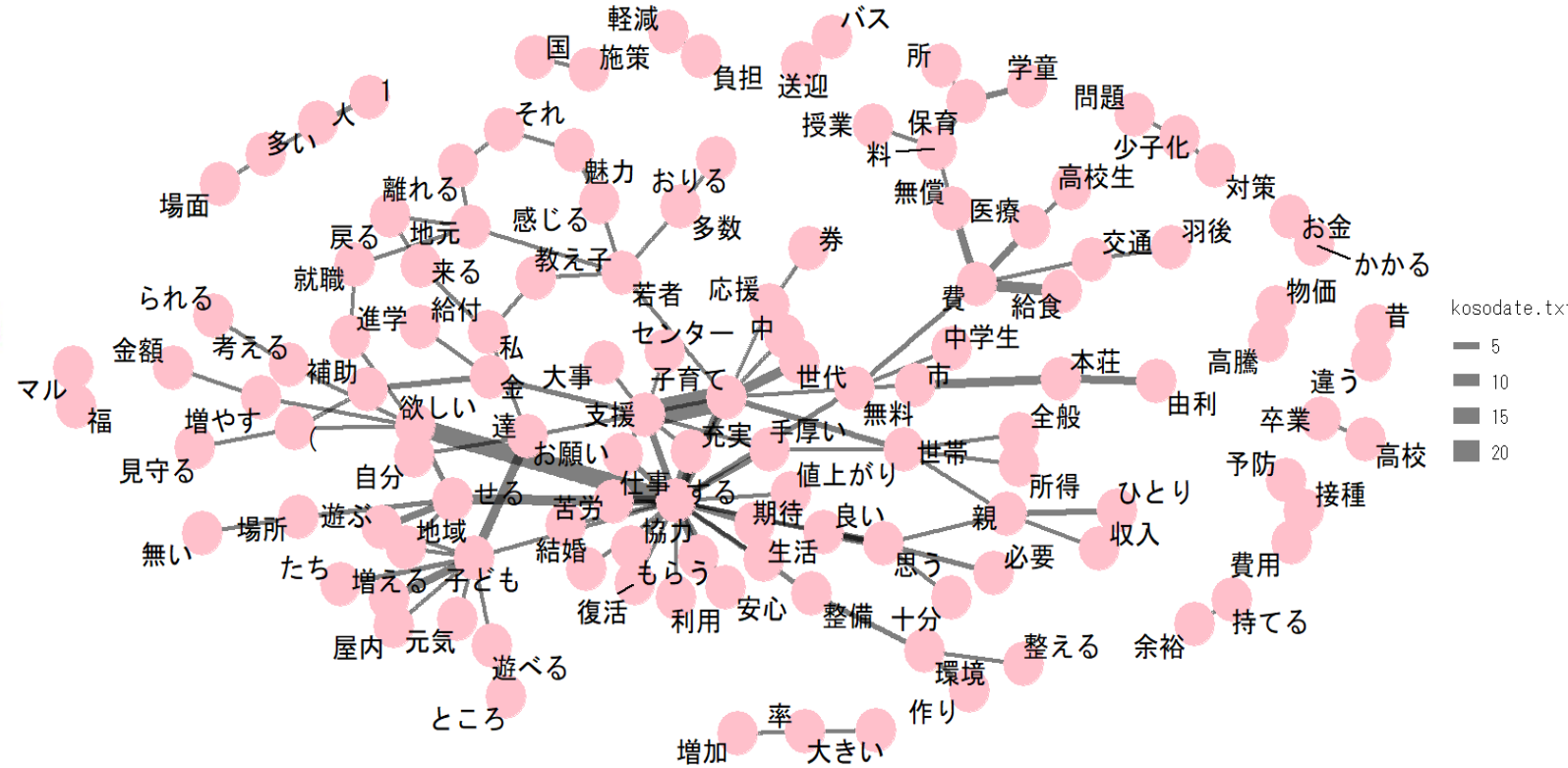
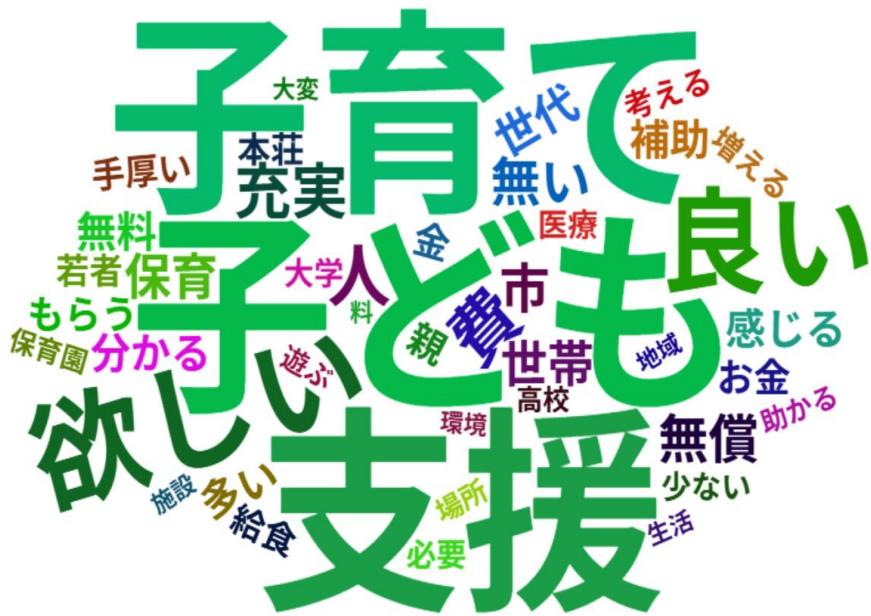
○地元

- ▶ 都市景観で低評価が多い

残差分析の結果			
項目	評価段階	多い層	少ない層
自宅居心地	非常にあてはまる	一時転出	県内転入
都市景観	全くあてはまらない	地元	県内転入
自然身近	あまりあてはまらない	県内転入	—
	非常にあてはまる	一時転出	県外転入
空気水	どちらともいえない	県外転入	一時転出
	非常にあてはまる	一時転出	県内転入
町内愛着	全くあてはまらない	県外転入	—
	非常にあてはまる	—	県内転入

子育て支援について

(担当:加藤未咲)



使用頻度が高い語

子ども・子育て・支援・充実・
無償・保育・補助(名詞)

欲しい・良い・無い(形容詞)

共起語分析の結果

子育て→若者・費用・食費・高騰
 支援 →行き届く・見直し・金・長期・非課税
 無償 →実現・希望・授業・教育・治療
 充実 →施策・施設・産科・給付・設備

共起ネットワークの特徴

子育て—支援—充実
 医療—給食—費—無償
 子ども—遊ぶ—場所—屋内

産業振興と子育て支援への提言

(担当:加藤未咲)

産業振興に関する提言

「働く場」と「暮らす場」の充実

家賃補助や賃貸における初期費用の補助
職場に近い・通いやすい住環境の確保

↓

一人暮らしにおける生活コストを軽減し、
若者が「働きながら暮らし続けられる」環境づくり

起業しやすい環境整備

起業について相談できる場や事業を
小さく試すことができる場の整備

↓

失敗しても大丈夫な環境を作ることによって、
起業を「考えてみてもよい選択肢」に

子育て支援に関する提言

経済負担の軽減

給食費・医療費・保育料の無償化
所得制限のない補助金などの充実

ハード面の整備・充実

屋内型の遊び場や一時預かり施設など、
ハード面における子育て環境の充実

居住地域・回答方法と満足度の分析

地域振興、行財政、その他のテキストマイニング

提言

担当：鈴木 佐緒莉

居住地域と満足度

(担当: 鈴木佐緒莉)

【平均値】

項目	居住地域																計		
	岩城		西目		大内		鳥海		東由利		本荘		矢島		由利			NA	
空気水	3.9 (0.9)	3.9	4.1 (0.7)	4.1	4.2 (0.8)	4.2	4.7 (0.5)	4.7	4.0 (0.8)	4.0	4.0 (0.8)	4.0	4.3 (0.7)	4.3	4.1 (0.6)	4.1	4.0 (NA)	4.0	4.1 (0.8)
娯楽施設	1.4 (0.5)	1.4	1.8 (0.7)	1.8	1.8 (0.9)	1.8	1.5 (0.9)	1.5	1.5 (0.8)	1.5	2.0 (1.0)	2.0	1.8 (0.9)	1.8	1.8 (0.7)	1.8	1.0 (NA)	1.0	1.9 (0.9)

高い項目

空気水・自然身近・自宅居心地・ごみ処理・水道整備・将来世代

低い項目

娯楽施設・雇用・所得・事業創造・公共交通

【データのばらつき】

項目	居住地域																計		
	岩城		西目		大内		鳥海		東由利		本荘		矢島		由利			NA	
除排雪	3.5 (1.0)	3.5	3.0 (1.1)	3.0	3.3 (1.0)	3.3	3.5 (1.0)	3.5	3.6 (1.1)	3.6	2.8 (1.2)	2.8	3.5 (1.3)	3.5	2.8 (1.1)	2.8	3.0 (NA)	3.0	3.0 (1.2)
買物	2.1 (1.0)	2.1	3.0 (1.1)	3.0	2.8 (1.2)	2.8	2.4 (1.2)	2.4	2.9 (1.3)	2.9	3.5 (1.1)	3.5	3.0 (1.1)	3.0	2.5 (1.0)	2.5	1.0 (NA)	1.0	3.1 (1.2)
騒音	3.7 (1.2)	3.7	4.0 (1.1)	4.0	4.1 (1.2)	4.1	4.1 (1.2)	4.1	4.0 (1.3)	4.0	3.7 (1.2)	3.7	4.1 (1.1)	4.1	3.8 (1.2)	3.8	4.0 (NA)	4.0	3.8 (1.2)

大きい項目

除排雪・買物・騒音
道路整備・都市景観等

小さい項目

周囲満足・公営住宅・市民活動・地域手助・防犯等

周囲満足	3.2 (0.8)	3.2	3.2 (0.7)	3.2	3.1 (0.6)	3.1	3.1 (0.7)	3.1	2.9 (0.7)	2.9	3.2 (0.7)	3.2	3.1 (0.8)	3.1	3.0 (0.9)	3.0	3.0 (NA)	3.0	3.2 (0.7)
公営住宅	2.9 (0.9)	2.9	3.4 (0.7)	3.4	2.8 (0.8)	2.8	2.9 (0.9)	2.9	2.7 (0.8)	2.7	3.0 (0.7)	3.0	2.9 (0.8)	2.9	3.0 (0.5)	3.0	3.0 (NA)	3.0	3.0 (0.7)
市民活動	2.8 (0.7)	2.8	3.1 (0.6)	3.1	2.8 (0.7)	2.8	2.8 (0.9)	2.8	2.7 (0.7)	2.7	3.0 (0.6)	3.0	3.0 (0.8)	3.0	2.9 (0.6)	2.9	3.0 (NA)	3.0	3.0 (0.7)

居住地域と満足度

(担当: 鈴木佐緒莉)

【残差分析】

項目	評価	(回答)多い	(回答)少ない
医療機関	あまりあてはまらない	鳥海	本荘
	非常にあてはまる	本荘	由利
自宅居心地	どちらともいえない	由利	—
公共交通	全くあてはまらない	東由利	—
	あまりあてはまらない	岩城	—
娯楽施設	全くあてはまらない	鳥海	本荘
	ある程度あてはまる	本荘	—
子育て支援	全くあてはまらない	鳥海	—
	非常にあてはまる	本荘	—
雇用	全くあてはまらない	鳥海	本荘
地域活動	全くあてはまらない	東由利	—
	ある程度あてはまる	西目	岩城

【まとめ】

○岩城
(高評価) 生涯学習・事業創造
(低評価) 公共交通・娯楽施設

○西目
(高評価) 地域活動
(低評価) 子供生活

○大内
(高評価) 生涯学習
(低評価) ごみ処理・除排雪

○鳥海
(高評価) 地域手助
(低評価) 公共交通・娯楽施設・
子育て支援・雇用

○東由利
(高評価) ※突出した項目なし
(低評価) 医療機関・公共交通・
子育て支援・地域活動

○本荘
(高評価) 医療機関・娯楽施設・
子育て支援
(低評価) ※突出した項目なし

○矢島
(高評価) ※突出した項目なし
(低評価) 子供生活・地域雰囲気

○由利
(高評価) ※突出した項目なし
(低評価) ごみ処理・除排雪

回答方法と満足度

(担当: 鈴木佐緒莉)

【平均値】

項目	回答方法				計
	WEB		紙		
空気水	4.2 (0.7)	4.2	4.0 (0.8)	4	4.1 (0.8)
娯楽施設	1.7 (0.8)	1.7	1.9 (0.9)	1.9	1.9 (0.9)

高い項目

空気水・自然身近・自宅居心地・ごみ処理・水道整備・騒音

低い項目

娯楽施設・公共交通・雇用・所得・事業創造

【データのばらつき】

項目	回答方法				計
	WEB		紙		
買物	3.1 (1.2)	3.1	3.2 (1.2)	3.2	3.1 (1.2)
騒音	4.0 (1.1)	4	3.8 (1.2)	3.8	3.8 (1.2)
除排雪	2.8 (1.1)	2.8	3.1 (1.2)	3.1	3.0 (1.2)

項目	回答方法				計
	WEB		紙		
周囲満足	3.2 (0.8)	3.2	3.2 (0.7)	3.2	3.2 (0.7)
公営住宅	3.0 (0.7)	3	3.0 (0.7)	3	3.0 (0.7)
市民活動	3.0 (0.5)	3	2.9 (0.7)	2.9	3.0 (0.7)

大きい項目

買物・騒音・除排雪
飲食・公共交通・通学等

小さい項目

周囲満足・公営住宅・市民活動・ごみ処理・水道整備等

回答方法と満足度

(担当:鈴木佐緒莉)

【残差分析】

項目	評価	(回答)多い	(回答)少ない
介護福祉	あまりあてはまらない	WEB	紙
	非常にあてはまる	紙	WEB
自宅居心地	あまりあてはまらない	WEB	紙
	非常にあてはまる	紙	WEB
住居費用	どちらともいえない	紙	WEB
	ある程度あてはまる	WEB	紙
行政DX	どちらともいえない	紙	WEB
	ある程度あてはまる	WEB	紙
都市景観	あまりあてはまらない	WEB	紙
	どちらともいえない	紙	WEB
自然景観	どちらともいえない	紙	WEB
	非常にあてはまる	WEB	紙
身体健康	どちらともいえない	紙	WEB
	ある程度あてはまる	WEB	紙

項目	評価	(回答)多い	(回答)少ない
町内信頼	あまりあてはまらない	WEB	紙
芸術文化	ある程度あてはまる	WEB	紙
	非常にあてはまる	WEB	紙
事業創造	全くあてはまらない	紙	WEB
除排雪	全くあてはまらない	紙	WEB
ごみ処理	全くあてはまらない	WEB	紙

【まとめ】

○WEB

(高評価) 住居費用・行政DX・自然景観・
身体健康・芸術文化

(低評価) 介護福祉・自宅居心地・
都市景観・町内信頼・ごみ処理

○紙

(高評価) 介護福祉・自宅居心地

(低評価) 事業創造・ごみ処理

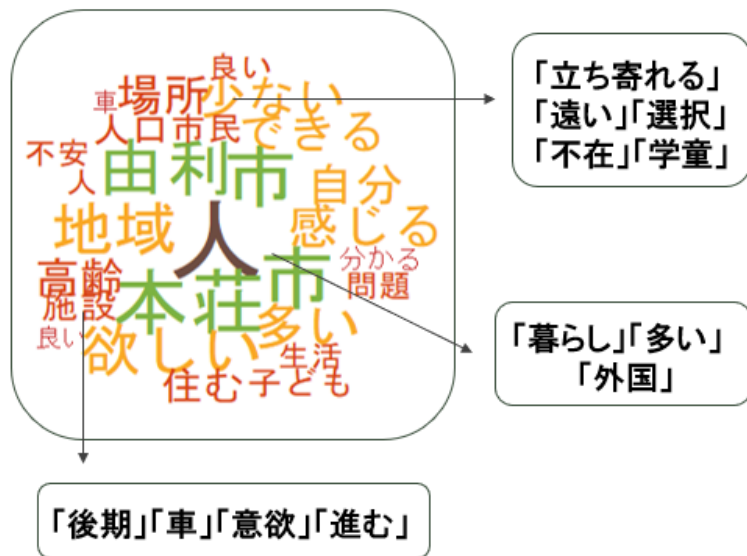
(左図) 2選択肢が相互の関係になった項目
・[あてはまる⇔あてはまらない]の関係にあるもの
・一方が「どちらともいえない」であるもの

(右図) 左図以外の項目

頻出語と共起語

(担当: 鈴木佐緒莉)

「その他」

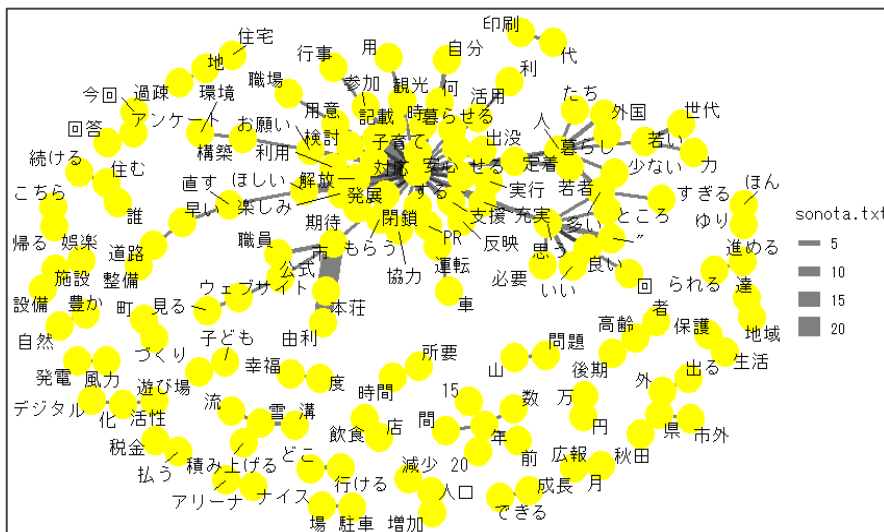


テキストマイニングまとめ

○「地域振興」...地域について、現在の取り組みの課題や今後の展望と結びつけられながら記述されていた。

○「行財政」...政策の内容だけでなく、「覚悟」や「本気」といった姿勢に関する記述が一定数されていた。

○「その他」...自由回答の項目であるため、地域住民の考えがよく反映された結果であったと推測する。秋田県全体の課題となっている高齢化・人口減少と、生活環境に対する記述が多くされていた。



地域振興と行財政に関する提言

(担当: 鈴木佐緒莉)

『外側からではなく内側からの振興』



『地域住民に対する理解の強化』

＝ 今住んでいる人びとが
今について望んでいること
を把握・優先する

例えば

『人口』であれば...

外部からの流入を
目指す より

流出を
食い止める

『施設』であれば...

新しく作る より

現在ある施設を
整備する

『行政』であれば...

新しい政策を
作る より

現在のサービスへの
意見を集める

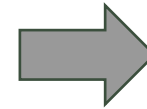
など

市民アンケート記述欄の分析を経て印象に残ったのは

“〇〇という資源を活かせないか”と提案する住民

道路状況・交通機関・行政サービス・買い物など、
何気ない身近なものについて改善を求める住民

“施設ができたはいいが運用方法に懸念がある”住民



将来への提案 < 現状の改善
「新しく」よりも「今をよりよく」
を求める声

世帯と満足度の分析

人口減少、防災、生活道路のテキストマイニング

提言

担当： 岡田 樹

世帯と満足度

(担当:岡田樹)

【平均値】

項目		世帯						計
		3世代	その他		親子	単身	夫婦	
空気水	中央値	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	
	平均(標準偏差)	4.1 (0.8)	4.1 (0.8)	4.0 (0.8)	4.0 (0.7)	4.0 (0.8)	4.1 (0.8)	
娯楽施設*	中央値	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	
	平均(標準偏差)	1.7 (0.8)	1.6 (0.7)	1.8 (0.9)	2.2 (1.1)	1.9 (0.9)	1.9 (0.9)	

高い項目

空気水・自然身近・自宅居心地・ごみ処理・水道整備

低い項目

娯楽施設・雇用・公共交通・所得・若者活躍

【データのばらつき】

項目		世帯						計
		3世代	その他		親子	単身	夫婦	
買物	中央値	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	
	平均(標準偏差)	3.2 (1.2)	3.0 (1.3)	3.1 (1.2)	3.1 (1.3)	3.3 (1.2)	3.1 (1.2)	
騒音	中央値	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	
	平均(標準偏差)	4.0 (1.1)	3.7 (1.3)	3.9 (1.2)	3.6 (1.3)	3.8 (1.2)	3.8 (1.2)	
除排雪	中央値	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	
	平均(標準偏差)	2.9 (1.2)	3.0 (1.2)	3.0 (1.2)	3.1 (1.2)	3.1 (1.1)	3.0 (1.2)	
公営住宅*	中央値	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	
	平均(標準偏差)	3.0 (0.7)	2.7 (0.9)	3.0 (0.7)	3.1 (0.7)	2.9 (0.8)	3.0 (0.7)	
周囲満足*	中央値	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	
	平均(標準偏差)	3.3 (0.8)	3.0 (0.8)	3.2 (0.7)	3.1 (0.7)	3.1 (0.6)	3.2 (0.7)	

大きい項目

買物・騒音・除排雪
医療機関・飲食など

小さい項目

公営住宅・周囲満足・
行政情報・水道整備・
ごみ処理等

世帯と満足度

(担当:岡田樹)

【残差分析】

残差分析の結果（各項目における最も多い評価のみを抜粋）

関連がある項目	評価	回答が最も多い	回答が最も少ない
若者活躍	どちらともいえない	親子	夫婦
町内愛着	ある程度当てはまる	3世代	親子
自宅居心地	ある程度当てはまる	単身	親子
下水排水	ある程度当てはまる	夫婦	親子
行政窓口	ある程度当てはまる	単身	親子
公共施設	ある程度当てはまる	単身	親子
遊歩	ある程度当てはまる	単身	3世代（その他を除く）
歩道信号	どちらともいえない	夫婦	3世代（その他を除く）
公営住宅	どちらともいえない	親子	単身（その他を除く）

○単身…現状満足評価傾向

最多回答(ある程度当てはまる)項目:自宅居心地、行政窓口、公共施設、遊歩、歩道信号、公営住宅

最小回答(非常に当てはまる)項目:町内愛着

○夫婦…特定の不満評価傾向

最多回答(全く当てはまらない)項目:自宅居心地、歩道信号

最小回答(ある程度当てはまる)項目:歩道信号、公営住宅

【各世帯まとめ】

○親子…中立評価傾向

最多回答(どちらともいえない)項目:若者活躍、町内愛着、自宅居心地、下水排水、行政窓口、公共施設、公営住宅

最小回答(ある程度当てはまる)項目:若者活躍、町内愛情、自宅居心地、下水排水、行政窓口、公共施設

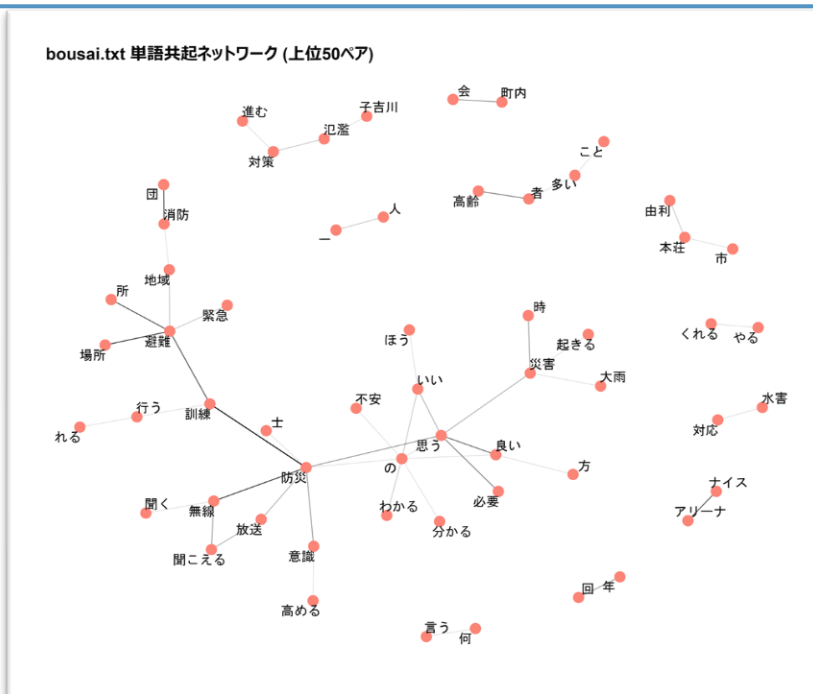
○3世代…高評価傾向

最多回答(非常に当てはまる)項目:町内愛着、下水排水、公共施設、遊歩

最小回答について…目立って小さいものはないため割愛

防災について

(担当:岡田樹)



使用頻度が高い語	共起語分析	共起ネットワークの特徴
名詞… 防災・避難・訓練・地域・対策・災害 動詞… 聞こえる・感じる・わかる 形容詞… ほしい・多い・ない	防災→ 訓練・無線・放送・意識・聞こえる 避難→ 場所・訓練・緊急・地域(MI値) 訓練→ 防災・避難・必要(MI値)・心配(MI値) 地域→ 避難(MI値)・聞こえる(MI値)・消防(MI値) 対策→ 氾濫・進む・市(MI値)・できる(MI値) 災害→ 時・大雨(MI値)・アリーナ(MI値)	防災—訓練—避難 防災—無線—聞こえる

人口減少・防災・生活道路に関する提言 (担当:岡田樹)

各項目まとめ

人口減少

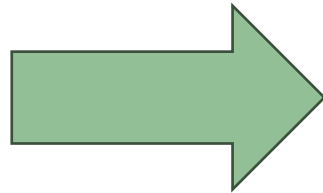
…若者・現市民が定着・定住可能な環境

防災

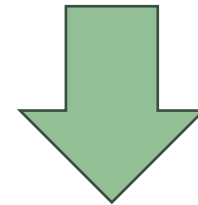
…全ての市民にとって安全が保証される設備と日頃からの対策意識

生活道路

…運転に支障が出る路面状態の改善と公共交通機関の本数見直し・整備



長期的な生活を意識したまちづくり
既存設備の最適化



実際に改善を行うにあたり...

各世帯の求めるものの違いを理解する

例、不満として上がっているものを優先的に対策
評価が「どちらともいえない」項目に注目
既存・新規システムへの世帯別評価

年代、職業と満足度の分析

福祉医療、スポーツ文化、教育のテキストマイニング

提言

担当： 菊地 悠太

年代と満足度

(担当:菊地悠太)

【平均値】

項目	中央値	年代																計	
		10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	NA									
空気水	中央値	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	3.0	4.0			
	平均 (標準偏差)	4.3 (0.9)	4.3	4.1 (0.8)	4.1	4.0 (0.8)	4	4.0 (0.8)	4	4.1 (0.7)	4.1	4.0 (0.7)	4	4.1 (0.9)	4.1	4.0 (0.8)	4	3.0 (NA)	3.0
娯楽施設	中央値	1.0	2.0	1.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	3.0	2.0			
	平均 (標準偏差)	1.7 (1.0)	1.7	1.8 (0.9)	1.8	1.5 (0.7)	1.5	1.7 (0.8)	1.7	1.8 (0.9)	1.8	1.8 (0.8)	1.8	2.0 (0.9)	2	2.3 (1.2)	2.3	3.0 (NA)	3.0

【データのばらつき】

項目	中央値	年代																計	
		10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	NA									
買物	中央値	3.0	3.0	3.0	3.5	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0			
	平均 (標準偏差)	3.1 (1.2)	3.1	2.9 (1.2)	2.9	3.2 (1.3)	3.2	3.1 (1.4)	3.1	3.2 (1.3)	3.2	3.1 (1.1)	3.1	3.2 (1.2)	3.2	3.1 (1.2)	3.1	3.0 (NA)	3.0
公営住宅	中央値	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0			
	平均 (標準偏差)	3.2 (0.6)	3.2	3.2 (0.9)	3.2	3.1 (0.7)	3.1	2.9 (0.7)	2.9	2.9 (0.7)	2.9	2.9 (0.7)	2.9	3.0 (0.7)	3	2.9 (1.1)	2.9	3.0 (NA)	3.0

高い項目

空気水 自宅居心地
自然身近 ごみ処理
水道整備

低い項目

娯楽施設 公共交通
他者信頼 雇用 所得
事業創造

ばらつきが大きい

買物 騒音 除排雪

ばらつきが小さい

公営住宅 市民活動

年代と満足度

(担当:菊地悠太)

残差分析の結果(抜粋)

項目	評価段階	多い層	少ない層
医療機関	非常にあてはまる	80代	40代
介護福祉	どちらともいえない		80代
公共交通	ある程度あてはまる	10代	
娯楽施設	全くあてはまらない	30代	70代
通学	非常にあてはまる	10代	60代
地域活動	どちらともいえない	70代	10代
町内愛着	あまりあてはまらない	50代	70代
他者信頼	全くあてはまらない	50代	70代
除排雪	ある程度あてはまる	70代	10代

各年代まとめ(一部省略)

○10代

高評価 自宅居心地 公共交通
通学 防犯 スポーツ環境 など

低評価 地域活動 地域手助
他者信頼

○20代

高評価 防犯 地域手助
他者信頼 スポーツ環境 など

低評価 町内信頼 地域活動
町内寛容

○30代

高評価 自然身近 生涯学習

低評価 医療機関 娯楽施設
公共施設 町内信頼 など

○40代

高評価 地域活動 地域手助 雇用

低評価 自宅居心地 公共交通
都市景観 歩道信号 町内愛着

○50代

低評価 介護福祉 地域手助
町内愛着 町内寛容

他者信頼 行政窓口

○60代

高評価 自宅居心地
自然身近 ごみ処理

低評価 歩道信号

○70代

高評価 医療機関 介護福祉
町内信頼 地域手助 除排雪

行政窓口 町内愛着など

○80代

高評価 医療機関 介護福祉
娯楽施設 公共施設 など

低評価 身体健康

→年代によって評価されやすい
地域特性に差がある

職業と満足度

(担当:菊地悠太)

【平均値】

項目		職業																			計		
		その他	パート		家事		会社公務		学生		自営		小売飲食		製造建設		農林水		無職			NA	
空気水	中央値	4.0	4.0	4.0	4.0	4.5	5.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	5.0	4.0	4.0	4.0	4.0	5.0	5.0	4.0	4.0		
	平均(標準偏差)	4.0(0.7)	4.0	3.9(0.8)	3.9	4.0(0.9)	4.0	4.1(0.8)	4.1	4.3(0.9)	4.3	4.4(0.8)	4.4	4.2(0.6)	4.2	3.9(0.7)	3.9	4.0(0.8)	4.0	4.0(0.8)	4.0	5.0(NA)	5.0
娯楽施設	中央値	2.0	2.0	2.0	2.0	1.0	2.0	2.5	1.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
	平均(標準偏差)	1.8(1.0)	1.8	1.8(0.8)	1.8	1.9(0.9)	1.9	1.7(0.8)	1.7	1.6(0.9)	1.6	1.9(1.1)	1.9	2.3(1.3)	2.3	1.6(0.8)	1.6	1.9(0.9)	1.9	2.1(1.0)	2.1	2.0(NA)	2.0

【データのばらつき】

項目		職業																			計		
		その他	パート		家事		会社公務		学生		自営		小売飲食		製造建設		農林水		無職			NA	
騒音	中央値	3.0	4.0	4.0	4.0	5.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	5.0	5.0	4.0	4.0	4.0	4.0
	平均(標準偏差)	3.3(1.2)	3.3	3.8(1.1)	3.8	3.8(1.1)	3.8	3.9(1.3)	3.9	4.1(1.2)	4.1	3.8(1.2)	3.8	3.6(1.0)	3.6	3.9(1.4)	3.9	4.0(1.2)	4.0	3.7(1.2)	3.7	5.0(NA)	5.0
市民活動	中央値	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0
	平均(標準偏差)	2.9(0.6)	2.9	3.0(0.6)	3.0	3.0(0.7)	3.0	2.9(0.7)	2.9	3.1(0.9)	3.1	3.2(0.8)	3.2	3.0(0)	3.0	2.8(0.6)	2.8	3.0(0.7)	3.0	3.0(0.6)	3.0	3.0(NA)	3.0

高い項目

自然身近 空気水
 自宅居心地 ごみ処理
 水道整備

低い項目

娯楽施設 公共交通
 雇用 所得 事業創造

ばらつきが大きい

買物 騒音 除排雪

ばらつきが小さい

公営住宅 市民活動
 防災 地域手助

職業と満足度

(担当:菊地悠太)

残差分析の結果(抜粋)

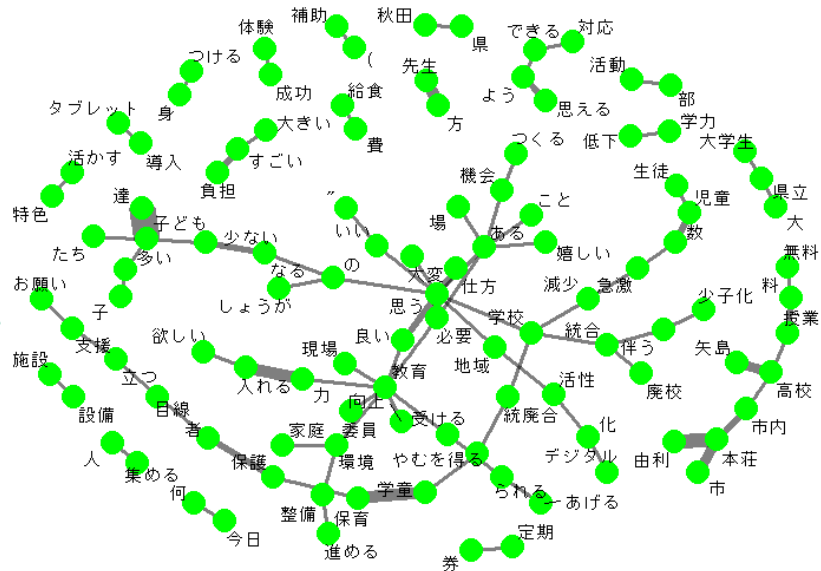
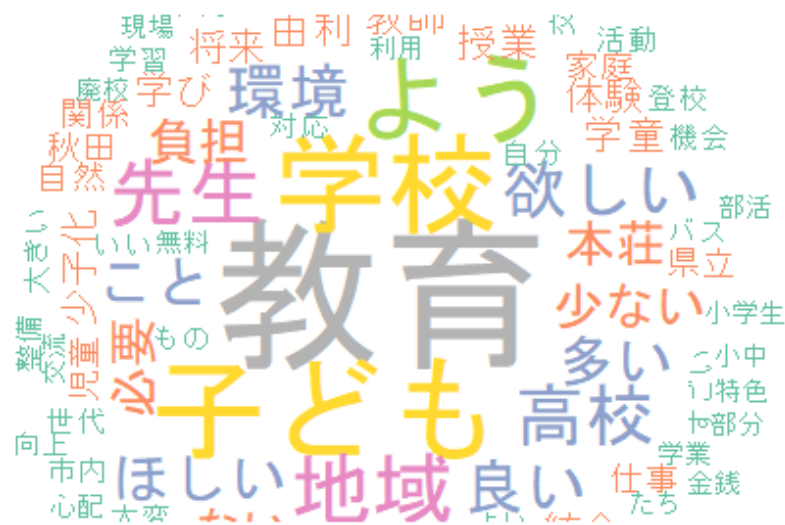
項目	評価段階	多い層	少ない層
住居費用	非常にあてはまる	農林水	パート
娯楽施設	全くあてはまらない		無職
地域行政	全くあてはまらない	会社公務	パート
遊歩	非常にあてはまる	学生	製造建設
都市景観	どちらともいえない	無職	自営
自然身近	ある程度あてはまる	小売飲食	学生
町内愛着	全くあてはまらない	会社公務	農林水
身体健康	ある程度あてはまる	自営	無職
下水排水	非常にあてはまる	自営	家事

→職業によって地域特性の
評価に差がある

各職業まとめ(一部省略)

- 農林水
高評価 住居費用 町内信頼
町内愛着
- 製造建設
高評価 町内信頼 町内寛容
他者信頼
低評価 介護福祉 都市景観
ごみ処理 下水排水
- 小売飲食
高評価 娯楽施設 地域行政
自然身近 町内信頼
- 自営
高評価 自宅居心地 住居費
都市景観 地域行政など
- 無職
高評価 地域行政 町内愛着 行政窓口
低評価 身体健康
- 会社公務
高評価 地域の日
低評価 介護福祉 地域行政
町内愛着 町内寛容 など
- パート
高評価 都市景観
低評価 住居費用
- 家事
高評価 娯楽施設
低評価 自然身近
- 学生
高評価 自宅居心地 遊歩
自然身近 防犯 身体健康など
低評価 都市景観 地域活動
他者信頼 地域の日

教育



共起語分析の結果

- 教育・・・必要 負ける
- 子ども・・・達
- 学校・・・統合 減少 手厚い

福祉医療

「必要な時に医療を受けられない不安」の解決

- ①中核病院を安心して利用できる体制づくり
- ②通院しやすい環境の整備
- ③医療・介護を支える人への支援強化

スポーツ文化

「環境は整っているのに利用しにくい現状」の解決

- ①既存スポーツ施設の活用促進
- ②公園等の充実による誰もが気軽に運動できる環境整備
- ③スポーツ参加機会の拡充

教育

子ども一人一人に対応した教育の形の実現

- ①小規模校の特性を生かした教育
- ②家庭の経済状況に依存しない教育
- ③地域資源の教育への活用